

令和3年度
高規格救急自動車仕様書

宗像地区事務組合

第1 総則

1 目的

この仕様書は、宗像地区事務組合（以下「事務組合」という。）が購入し、宗像地区消防本部へ配備する高規格救急自動車（以下「救急車」という。）の仕様等について、必要な事項を定めることを目的とする。

2 適合法令

救急車は、この仕様書に定めるほか、次に掲げる関係法令及び通達等に適合するもので、緊急自動車として承認が得られるものでなければならない。

- (1) 道路運送車両法（昭和26年法律第185号）
- (2) 道路運送車両の保安基準
- (3) 救急業務実施基準（昭和39年3月3日付自消甲教発第6号通知）
- (4) 救急救命士法（平成3年法律第36号）
- (5) その他関係法令に適合すること。

3 製作及び承認

- (1) 受注者は、受注後速やかに仕様内容の細部について事務組合と協議のうえ、承認図を提出し、事務組合の承認を得て製作に着手すること。また、製作途上において仕様内容に疑義が生じた場合にはその都度速やかに協議することとし、仕様変更を行う場合は、事前に承認を受けるものとする。
- (2) 製作車両の架装品及び装備品等（別表）は、すべて新規製品とすること。ただし、事務組合が指定した装備品等は除く。
- (3) 納車については、九州運輸局、福岡陸運支局において新規検査（登録）を受けた後に行わなければならない。

4 検査及び検収

(1) 中間検査

中間検査は架装状況が確認できる時期に行う。

- ア 架装内容及び工作状況
- イ 各機器設置状況及び積載位置の工作状況
- ウ その他必要な検査

(2) 完成検査（納入時検査）

完成検査は、新規登録後に本仕様書及び製作承認図に基づき、次のとおり行う。

なお、隠ぺい部分で完成検査時に確認出来ないものについては事前に写真を提出し、承認を得るものとする。また、検査及び検収において不都合があった場合は不合格とし、受注者の責任において対応するものとする。

- ア 道路運送車両法に基づく諸手続きの完了確認
- イ 架装及び装備の状況
- ウ 付属資器材の種類、数量の検収
- エ 納入機器の機能及び性能試験
- オ その他

5 車両完成時の提出書類

新規検査（登録）の前に、事務組合が福岡県公安委員会へ緊急自動車の登録手続きができるよう、受注者は次の書類を提出すること。

- | | |
|--|-----|
| (1) 譲渡証明書 | 1部 |
| (2) 架装後の救急車前後面及び左右のカラー写真（塗装、文字入り） | 各3部 |
| (3) 架装後の救急車前後面及び左右の見取図（A3版寸法入り） | 各3部 |
| (4) 赤色警光灯、電子サイレンの規格・諸元が記載され、それらが車両のどの部分に使用されているかを示すカタログ又は図面。 | 各3部 |
| (5) 改造自動車等審査結果通知書 | 1部 |
| (6) その他、事務組合の指示する書類 | |

6 保証期間

納入後1年間とし、保証期間後といえども設計不良、工作不良若しくは材質不良に起因する不都合が発生した場合には、受注者責任のもと無償で取替え又は改修を行うこと。

また、その原因及び修理内容等については、文書で報告を行うこと。

7 納入

納入は、事務組合が別に購入する救急車積載資器材を納車する直前に積載し、資器材受注者が同行した上で一括して納入すること。

- | | |
|----------|--------------------------|
| (1) 納入場所 | 宗像市田熊五丁目1番3号
宗像地区消防本部 |
| (2) 納入期限 | 令和4年3月20日 |

第2 主要諸元

1 車両規格

- | | |
|---------------|----------------|
| (1) エンジン | ガソリンエンジン |
| (2) トランスミッション | 電子制御オートマチック |
| (3) 駆動方式 | 4輪駆動 |
| (4) バッテリー容量 | 120AH（20時間率）以上 |
| (5) オルタネーター | 150A以上 |
| (6) 最小回転半径 | 6.4m以下 |
| (7) 乗車定員 | 7名以上 |
| (8) 車体寸法 | |
| 全長 | 5,670mm以内 |
| 全幅 | 1,900mm以内 |
| 全高 | 2,550mm以内 |
| (9) 患者室内寸法 | |
| 室内長 | 3,300mm以上 |
| 室内幅 | 1,650mm以上 |

- | | |
|---------------|---|
| 室内高 | 1, 800 mm以上 |
| (10) サスペンション | 患者に悪影響を及ぼさない十分な緩衝性能を有すること。 |
| (11) 制動装置 | A B S装着車とすること。 |
| (12) 電流計及び電圧計 | 内部照明付きとし、インパネ付近に取付けること。 |
| (13) 安全装置 | 運転席及び助手席にエアバックを装備すること。 |
| (14) ノイズアース | エンジン及びその他付属品のノイズが無線機、医療機器等に影響を及ぼさないよう、アース加工を施すこと。 |
| (15) 計器類 | エンジン時間計（アワーメーター）を取付けること。 |

第3 車両装備・艤装及び電装品

救急車の装備・艤装及び電装品については、仕様書及び別表のとおりとし、資器材等の機能を損なわないように艤装・取付けをすること。

1 前照灯

LEDヘッドランプ及びフォグランプを取付けること。

2 エアークンディショナー

フロントエアコン及びリアクーラーとし、運転席と患者室には吹出し口を有効に設けること。

3 ヒーター

患者室内に専用のヒーターを取付けること。

4 赤色警光灯

運転室屋根上、後部屋根左右に散光式赤色警光灯、フロントバンパー部に赤色点滅灯を取付けること。以上の赤色灯は、1系統で作動し、操作部にパイロットランプで表示すること。

5 電子サイレン（拡声器付）

サイレンアンプのパネルは、運転席付近の操作し易い位置に設けるとともにサイレン切替えスイッチ（ピーポーからウーウー）を運転席右側及び助手席にスイッチを設けること。（位置については、別途指示する。）

サイレン音量を確保しながらソフトな音色で吹鳴する機能（住宅モード付）とすること。

6 スピーカー

電子サイレンスピーカーは、フロントバンパー内に組込むこと。

7 フレキシブル型マイク

フレキシブル型マイク（ON・OFFスイッチ付）を運転席右側上部に取付けること。

8 音声合成装置

2チャンネル発声させる音声合成装置（メインスイッチ付）を設け、運転席側と助手席側にそれぞれスイッチを設けること。メッセージ内容は、後退、右左折、交差点進入とし、音声メッセージキャンセルスイッチを助手席側に設けること。

9 フレキシブル型マップランプ

フレキシブル型マップランプを助手席左側上部に取付けること。

10 地図表示装置（バックモニター付）

運転室に地図表示装置を設けること。(HDDタイプ若しくはメモリータイプ)

- 11 患者室内換気扇
患者室内の空気を車外に送出する大型換気扇をルーフ後方に取付けること。
- 12 患者室灯
患者室内にLED灯を取付けること。また、搬出入時のためバックドア内側にスポットランプを取付けること。
- 13 DC-ACインバーター
患者室内用にインバーター(DC12V-AC100V用・300W以上)を設置すること。
- 14 AC-DCコンバーター
患者室内用にコンバーターを設置すること。若しくはAC-DC電源の自動切換改造を施すこと。
- 15 DC12V用コンセント
患者室内用にDC12V用コンセント(シガーライター型・2口以上)を設けること。
- 16 AC100V外部電源入力コンセント
バッテリー機能を使わずに室内の照明等が使えるよう、AC100V外部入力コンセントを設けること。(専用外部入力コード10m付)
- 17 AC100V出力コンセント
患者室内にAC100V出力コンセント(3口コンセント×2箇所)を4箇所設けること。
- 18 自動バッテリー充電管理器
待機中、外部電源の入力により必要に応じ、自動で車両用バッテリーに充電する機能を持つ装置を設けること。
- 19 冷温蔵庫
患者室後向き席の下に冷温蔵庫(9ℓ以上)を固定し、取付けること。
- 20 移動型照明灯
移動型照明灯を搭載し、専用コンセントを患者室後部に設けること。(ケーブル10m付)
- 21 路肩灯
左右後輪の前側にスモールランプに連動した照明灯を設けること。
- 22 車載無線機及び車載端末装置(AVM)
 - (1) 車載無線機一式及び車載端末装置(AVM)一式については、事務組合が指定する既存車両から載せ替えること。
 - (2) 車載無線機、車載端末装置(AVM)で、固定が必要なものについては取付台座等を設けて固定し、資器材等の機能を損なわないように艤装すること。
 - (3) 無線機の送受信器及び無線モニター用スピーカーは、ON、OFFのスイッチ付とし、運転室と患者室部分にそれぞれ設けること。
 - (4) 車載無線機一式及び車載端末装置(AVM)一式の載せ替え、取付けに関することならびにアンテナ、各機器等の配線等に関しては、事務組合職員ならびに事務組合が指定する業者と十分協議したうえで、本機能を損なわないように艤装すること。
- 23 LED作業灯

車体のルーフサイド前後左右に4灯、LED作業灯を取付けること。

24 ドライブレコーダー

前方及び後方の録画機能を有するドライブレコーダーを取付けること。

25 医療機器やその他の救急資器材について、固定が必要なものについては取付台座等を設けて固定し、資器材等の機能を損なわないように艤装をすること。

26 その他

電装品の各スイッチは、それぞれ機能的に集中配備し、各スイッチ類は全て表示付きとすること。

第4 その他の艤装及び取付け品

救急車のその他の艤装及び取付け品については、仕様書及び別表のとおりとし、資器材等の機能を損なわないように艤装・取付けをすること。

1 消防章

フロントパネル中央に直径150mmの消防章を取付けること。

2 救助資材

万能斧、レスキューバール、シートベルトカッター、ガラスカッター及びボルトクリッパーを機能的に収納すること。

3 運転席と助手席の間及び患者室前部に地図収納ボックスを取付けること。

4 助手席で患者室が視認できる2段式ルームミラー（別体式可）及び助手席で車外後方を視認できるアウトサイドミラーを取付けること。

5 患者室にデジタル式電波時計を取付けること。

6 ポールが着脱できる旗立てを取付けること。（ポールはアルミ製とする。）

7 患者室内の収納ボックス及び収納ネット等については、事務組合が指示する位置に設けること。（別途指示）

8 点滴支持金具

患者室内の天井部分に点滴支持金具（ベルト付）を設けること。（別途指示）

9 医療用酸素器

患者室に酸素ボンベ2本を固定できる装置を振動等で外れない方法で取付け、加湿流量計まで配管すること。（減圧弁2個・加湿流量計・ボンベハンドルを含む）

10 ホワイトボード

患者室前部にホワイトボードを取付けること。

11 消火器

固定用ブラケットを設け、ABC粉末自動車用6型消火器を取付けること。

12 リヤバンパープロテクター

バンパー保護のためアルミ縞板製プロテクターを取付けること。

第5 患者室の配置

1 患者室の前部右側に後向き跳ね上げ式座席、患者室左側には固定ベルト付き3人掛け横向き座席、その前部に前向き折りたたみ座席を取付け、それぞれシートベルトを設ける。

2 ストレッチャー及び架台は次のとおりとする。

メインストレッチャーはエクステンジタイプとし、容易に解除できる固定装置を設けること。

架台は、車体から伝わる振動、加速度（上下、左右、前後方向）を軽減させる機能を有し、左右にスライドできること。

- 3 サブストレッチャー、バックボード、スクープストレッチャーは、取出しが容易な場所に収納できること。
- 4 患者室の左側面ガラス、右側面及び後部ガラスは、外部からの視認を妨げるフィルム貼り又はくもりガラスとすること。
- 5 患者室前部にダストボックスを取付けること。
- 6 標準装備の手洗い(給水タンク)は撤去すること。

第6 文字等記入

1 車体前面

車体前面左側に「救急1」と左から記入する。この字体は丸ゴシック、印字を青色とする。(別途指示)

2 車体側面

車体両側面に「宗像地区消防本部」と均等配置して左から記入する。この字体は丸ゴシック、印字を黒色とし、縁取りを緑色とする。(別途指示)

また、車体の運転席及び助手席のドアに「救急1」と左から字体を丸ゴシック、印字を青色で記入し、両側面スライドドアにスターオブライフのマークを青色でそれぞれ記入する。(別途指示)

3 車体後面

車体後面ドア右側に「救急1」と左から字体を丸ゴシック、印字を青色で記入し、ドア左側に宗像地区消防本部のエンブレムのマークをそれぞれ記入する。(別途指示)

4 車体上面

車体の上面の屋根部に「福岡救急」とそれぞれ字体を丸ゴシック、印字を青色で記入する。(別途指示)

5 既存車両

既存車両、旧救急1の車体前面左側に「救急1」と左から記入する。この字体は丸ゴシック、印字を青色とする。また、側面及び後面「救急1」の部分を「救急6」に張替え、ドア左側に宗像地区消防本部のエンブレムのマークを記入する。(別途指示)

6 赤帯

車両の両側面及び後部の赤帯については、「再帰性に富んだ反射材」で施工すること。

第7 その他

- 1 受注者は、高度救命用資器材の積載及び取付け方法については、資器材受注者と入念な打合せを行い、救急車の運用上支障をきたすことがないように施工すること。
- 2 新規登録事務は、受注者がすべての手続きを行い、新規登録検査に合格後納車すること。
- 3 車両に法令等の不適合な問題が発生した場合は、受注者が責任をもって解決すること。
- 4 登録に関する経費のうち自動車重量税、自動車損害賠償責任保険料及びリサイクル料

については事務組合が負担し、その他の経費については受注者が負担すること。

- 5 受注者は、1 か月点検又は1, 0 0 0 k m点検時における給油脂類の交換に要する費用を負担すること。

第8 補則

- 1 受注者は、救急車の取扱い指導及び保守管理指導を十分に行うものとする。
- 2 納入期限については、事務組合が別途契約し、購入する積載資器材の納期に合わせているが、積載資器材の納期が変更となる場合には、同様に変更する可能性があるものとする。

高規格救急自動車装備・艙装及び取付品一覧表（救急1）

番号	品名	摘要	型番等	数量	備考
1	高規格救急自動車本体			1台	
2	消防章	仕様書どおり		1個	
3	赤帯	仕様書どおり		1式	
4	車名ラベル	ルーフサイド及びリアルーフ部に記入		1式	
5	赤色警光灯(LED)	仕様書どおり		1式	
6	赤色点滅灯(LED)	仕様書どおり		1式	
7	前照灯(LED)	標準品		1式	
8	フォグランプ	標準品		1式	
9	エアコン	フロントエアコン、リアクーラー		1式	
10	リアヒーター	ビルトインタイプ		1式	
11	移動型照明灯	サーチライト(専用コンセント含む)		1式	
12	患者室内灯	LED灯		1式	
13	スポットランプ	バックドア内側に取付		1個	
14	LED側面作業灯	仕様書どおり		1式	
15	路肩灯	仕様書どおり		1式	
16	電子サイレンアンプ	仕様書どおり		1式	
17	電子サイレンスピーカー(50W×2)	仕様書どおり		1式	
18	フレキシブルマイク	仕様書どおり		1式	
19	音声合成装置	仕様書どおり		1式	
20	音声メッセージキャンセルスイッチ	仕様書どおり		1式	
21	サイレン音プッシュスイッチ	仕様書どおり		1式	
22	フレキシブルマップランプ	助手席側ピラーに取付		1式	
23	電流計・電圧計	仕様書どおり		1式	
24	エンジンアワーメーター	エンジンの稼働時間を表示できるもの		1式	
25	地図表示装置(バックモニター付)	仕様書どおり		1式	
26	ラジオ	標準品、地図表示装置内蔵可		1台	
27	ドライブレコーダー	仕様書どおり		1式	
28	患者室内換気扇	仕様書どおり		1式	
29	DC-ACインバーター	仕様書どおり		1式	
30	AC-DCコンバーター	AC100V、DC12V電源自動切替改造でも可		1式	
33	全自動電子バッテリー管理器	待機中、外部電源入力によりバッテリーに充電できるもの		1式	
34	AC100V外部入力接続コンセント	仕様書どおり		1式	
35	AC100V出力コンセント	仕様書どおり		4箇所	
36	DC12V用コンセント	仕様書どおり		1箇所	
37	くもりフィルム貼付	右窓全面、左側リア全面、スライドドア下2/3、リア2/3若しくは一部透明		1式	

38	助手席インナーミラー	仕様書どおり		1個	
39	助手席アウトサイドミラー	仕様書どおり		1個	
40	サイドバイザー	運転席側及び助手席側に取付		1組	
41	ステンレス製旗立て	アルミ製ポール付		1組	
42	レスキューセット	サイド収納ボックス内、レスキューバール、万能斧、シートベルトカッター、ガラスカッター、ボルトクリッパー		1式	
43	リアバンパープロテクター	アルミ縞板製		1式	
44	地図入れ(A3サイズ、フタなし)	ウオークスルー部		1個	
45	地図入れ(A3サイズ)	患者室縦型収納庫下部に取付		1個	
46	電波時計	仕様書どおり		1個	
47	ホワイトボード(A4サイズ)	患者室後向き席の上部に取付		1個	
48	消火器	仕様書どおり		1式	
49	冷温蔵庫	仕様書どおり		1台	
50	DC12V出力コンセント	冷温蔵庫専用電源		1個	
51	手洗いユニットレス	標準装備品の手洗い(給水タンク)ユニットの撤去		1式	
52	ゴミ箱	仕様書どおり		1個	
53	ルーフサイド収納庫	右前、右後(中仕切り付)、左前(施錠付)、左後に取付		4個	
54	右最後部収納庫(大)	上段扉処置トレイ付		1個	
55	右後部収納庫(3段引出し)			1個	
56	ルーフネット	運転席、助手席、天井前部、天井後部に取付		1式	
57	酸素ボンベ収納庫上レール	患者室右前部、酸素ボンベ収納庫上に取付		1式	
58	3段収納棚	患者室右前部、酸素ボンベ収納庫上に取付		1個	
59	固定ベルト3本取付	患者室縦型収納庫内側後部に取付		1組	
60	ティッシュ/グローブ固定ベルト	患者室縦型収納庫扉外側上部に取付		1式	
61	アシストグリップ	ルーフ中央部分、ルーフサイド収納庫下右前及び右後に取付		3箇所	
62	乗降用手すり	左スライドドア、バックドア左に取付		2箇所	
63	C型バネ付フック	運転席上部、助手席上部、患者室右サイドレール上段及び下段、天井部に取付		5箇所	
64	輸液ビンホルダー2本用	天井後部に2箇所取付		2箇所	
65	汎用メディカルポール	患者室右側に医療機器固定用ポール取付		1本	
66	電動カーテン	バックドアに取付		1式	
67	防振ベッド	スライド機構付、エクステンジ用		1台	
68	メインストレッチャー	エクステンジ4080-S、両側サイドアームプレート、ガートル架キット、枕付		1式	
69	サブストレッチャー	イーバックチェア、患者室縦型収納庫内にベルト固定		1台	
70	スcoop65EXL+バックボード固定装置	患者室側面に取付		1式	
71	電動吸引器固定装置	レールダルLSU4000用		1式	
72	AC電源コード付ウォールブラケット			1個	
73	人工呼吸器固定装置	ANSWER用(上部ライフスコープ)		1台	
74	患者監視装置(多機能心電計)固定装置	ライフスコープ用		1台	
75	車載無線機固定装置			1式	
76	車載端末装置(AVM)固定装置			1式	

77	酸素吸入装置	加湿流量計オキシパックOX-ⅢS ヨークバルブ仕様		1式	
82	増設酸素マニホールド	ジュンロン型×2口、加湿流量計下に取り付		1式	
83	アースボンディング加工	仕様書どおり		1式	
84	車載端末装置(AVM)本体装置収納装置	収納庫若しくは取付板、運転室後部に設置		1式	
85	車載端末装置(AVM)一式移設	載せ替え対応		1式	
86	車載無線機一式移設	載せ替え対応		1式	
87	救急搬送システム(ATAS)一式移設	システム設定変更 確認作業対応		1式	
88	改造申請書類及び承認図作成			1式	
89	文字	仕様書どおり		1式	
90	ワイヤレスドアロック	リモコンキー3本付		3本	
91	スタッドレスタイヤ	ホイール付、4本1組		1組	
92	タイヤチェーン	ゴムチェーン		1組	
93	フロアマット	ゴムマット、運転席及び助手席		1式	
94	下廻り防錆			1式	
95	自動車工具	標準品		1式	